

介護保険サービス事業者アンケート 調 査 結 果 報 告 書

平成 23 年 10 月

寒 川 町

目 次

I アンケート調査の概要	
1 調査の目的	1
2 調査対象及び方法	2
3 回収状況	2
4 調査項目	3
5 回収の前提	4
(1) 所在地	4
(2) 法人の種類	4
II 調査結果	
1 事業展開	7
(1) 実施している介護サービス	7
(2) サービス提供地域	9
(3) 施設でのサービスの提供	10
(4) 居宅サービスの提供	14
(5) 寒川町内で拡充させたいサービス・新規参入予定サービス	15
(6) 参入予定新規サービス	16
(7) 地域密着型サービスに関する課題や問題点	18
2 経営方針	22
(1) 人材育成・教育制度	22
(2) 苦情・相談への対応	24
(3) 経営上の問題	28
3 施策一般	29
(1) 高齢者施策	29
(2) 介護保険サービス	31
(3) 高齢者福祉施策に関する意見や要望	32
III 資料	
1 調査票	36

I アンケート調査の概要

1 調査の目的

『第四次寒川町高齢者保健福祉計画』は、平成 21 年度から平成 23 年度までの寒川町の高齢者に対する保健・福祉の各種施策及び 40 歳以上の町民に対する介護保険事業の施策を定めています。

高齢者福祉計画は介護保険事業計画と一体のものとして作成されなければならないと定められており(老人福祉法第 20 条の8第 6 項)、介護保険事業計画は、3 年を 1 期として定めるものとされています(介護保険法第 117 条第 4 項)。したがって、平成 24 年度からは新たな『第五次寒川町高齢者保健福祉計画』がスタートすることになり、平成 23 年度中に現行計画の改定作業をする必要があります。

また、とくに、次の計画期間中には、昭和 22 年から昭和 24 年までに生まれた第 1 次ベビーブーム世代(いわゆる団塊の世代)がすべて 65 歳以上の高齢者となり、本計画の対象者となってきます。この世代の人数は他の世代と比べてとくに多いことから町の各種高年者施策に与える影響は大きく、施策の見直しが必須の課題となっています。

そこで、平成 21 年 3 月に策定した現行の『第四次寒川町高齢者保健福祉計画』の見直しにあたり、高齢者等の実態を踏まえ、現状と需要を把握し、次期計画策定における基礎資料として必要となるアンケート調査の実施並びに調査結果及び実績資料をもとにした集計・分析が要請されています。

この視点から、前年度には『高齢者一般調査』『要支援・要介護認定者調査』『セカンドライフ予備軍調査』を行ったところですが、今回はサービス提供側の実態を把握するために『介護保険サービス事業者調査』を実施しました。。

2 調査対象及び方法

① 抽出対象 神奈川県内の介護サービスを提供している事業者

② 抽出数 500 事業者

所在地	抽出数
①寒川町	25
②茅ヶ崎市・藤沢市	275
③平塚市・海老名市	100
④その他県内	100

③ 調査票の配布・回収方法 郵送配布・郵送回収

④ 調査実施時期 平成 23 年 8 月 3 日～8 月 31 日

但し、意見をできるだけ反映させるため、9 月 20 日までに
返送されてきた調査票は全て集計の対象とした

3 回収状況

① 配布数 500 票

② 回収数 252 票 [有効回答 243 票 白票・無効回答 9 票]

③ 回収率 50.4%

所在地	回収数	回収率
全体	252	50.4%
①寒川町	16	64.0%
②茅ヶ崎市・藤沢市	141	51.3%
③平塚市・海老名市	56	56.0%
④その他県内	35	35.0%
不明	4	-

4 調査項目

設問項目	設問番号	掲載頁
回答の前提		
事業者名		
所在地		4
電話番号		
担当者		
法人の種類		4
事業展開		
実施している介護サービス	1	7
サービス提供地域	2	9
施設サービスにおける平成23年7月の定員と利用者数	3	10
施設サービス入所希望者・利用希望者数の1年前との比較	3-1・2	11
施設サービス今後の事業運営	4	12
居宅サービス利用希望者数の1年前との比較	5	14
町内で拡充させたいサービス・新規参入予定サービス	6	15
参入予定新規サービス	7-1・2	16
地域密着型サービスの課題・問題点	8	18
経営方針		
人材育成・教育制度の導入の有無	9	22
人材育成・教育制度の具体的内容	9-1	23
利用者・契約者や家族から挙げられる苦情や相談の内容	10	24
苦情や相談解決のための特別機関の設置の有無	11	25
特別機関を設置している場合の具体的内容	11-1	26
特別機関を設置していない場合の苦情・相談への対処方法	11-2	27
円滑な事業運営を進めていく上で感じる経営上の問題	12	28
施策一般		
充実すべき高齢者施策	13	29
介護保険サービスで行政に望むこと	14	31
高齢者福祉施策に関する意見・要望	15	32

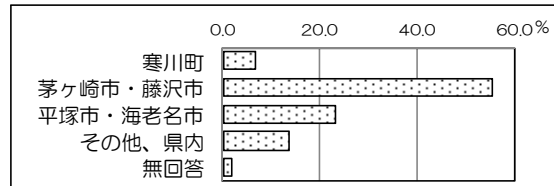
5 回答の前提

(1) 所在地

「茅ヶ崎市・藤沢市」が最も多く 55.1%で、それに、「平塚市・海老名市」の 23.0%、「その他県に」の 13.6%が続いていました。

所在地

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	243	100.0
寒川町	16	6.6
茅ヶ崎市・藤沢市	134	55.1
平塚市・海老名市	56	23.0
その他県内	33	13.6
無回答	4	1.6

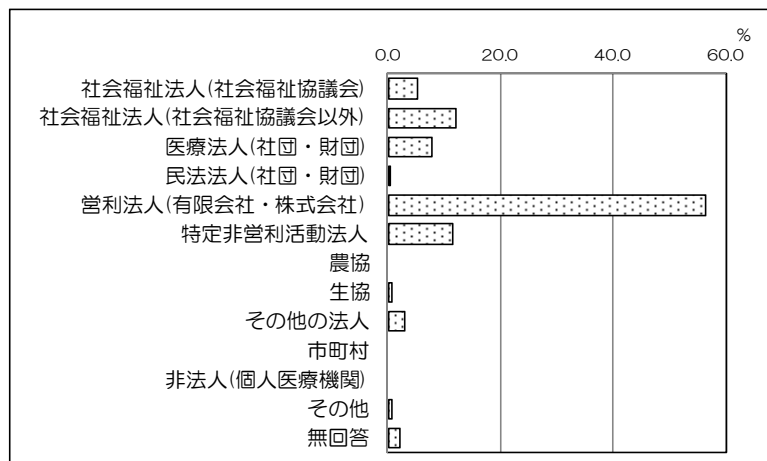


(2) 法人の種類

「営利法人(有限会社・株式会社)」が最も多く 56.4%で、それに、「社会福祉法人(社会福祉協議会以外)」の 11.9%、「特定非営利活動法人」の 11.5%が続いていました。

法人の種類

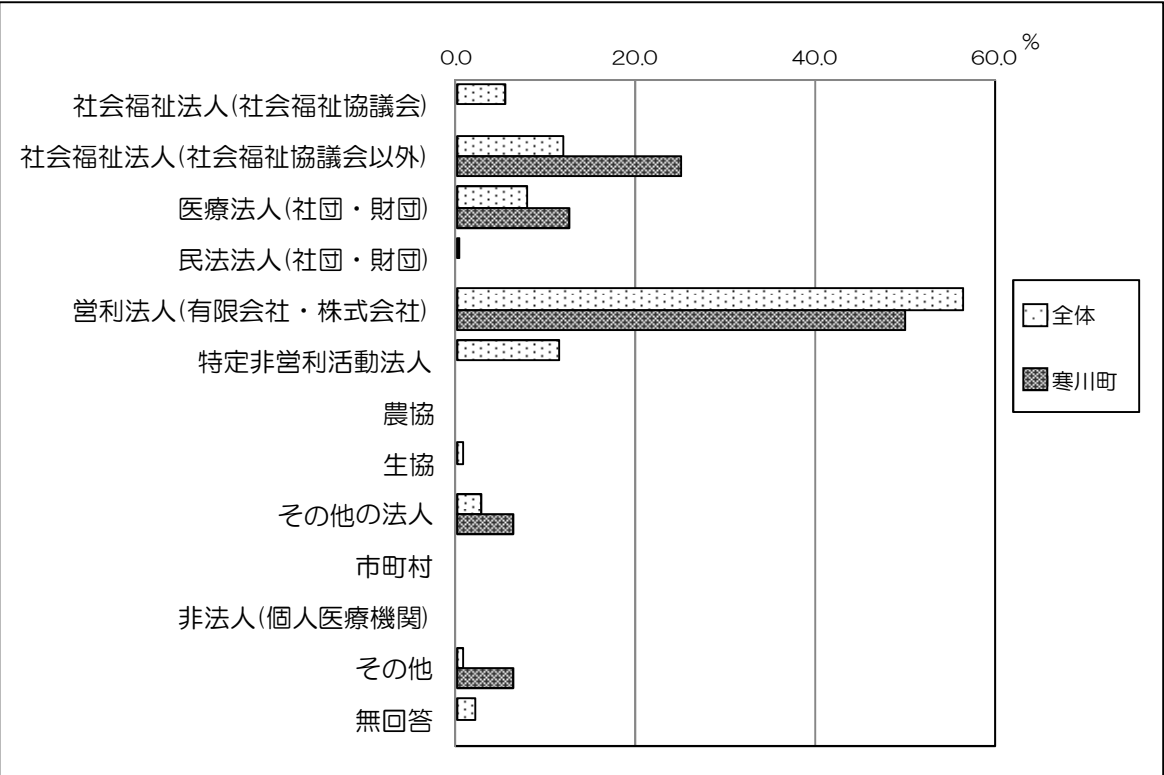
項目名	集計値	構成比 (%)
全体	243	100.0
社会福祉法人(社会福祉協議会)	13	5.3
社会福祉法人(社会福祉協議会以外)	29	11.9
医療法人(社団・財団)	19	7.8
民法法人(社団・財団)	1	0.4
営利法人(有限会社・株式会社)	137	56.4
特定非営利活動法人	28	11.5
農協	-	-
生協	2	0.8
その他の法人	7	2.9
市町村	-	-
非法人(個人医療機関)	-	-
その他	2	0.8
無回答	5	2.1



「寒川町」では、「営利法人(有限会社・株式会社)」が最も多く 50.0%で、それに、「社会福祉法人(社会福祉協議会以外)」の 25.5%、「医療法人(社団・財団)」の 12.5%が続いていました。

所在地×法人の種類

	全体	社会福祉法人 (社会福祉協議会)	社会福祉法人 (社会福祉協議会以外)	医療法人(社団・財団)	民法法人(社団・財団)	営利法人 (有限会社・株式会社)	特定非営利活動法人	農協	生協	その他の法人	市町村	非法人(個人医療機関)	その他	無回答
全体	243 100.0	13 5.3	29 11.9	19 7.8	1 0.4	137 56.4	28 11.5	-	2 0.8	7 2.9	-	-	2 0.8	5 2.1
寒川町	16 100.0	-	4 25.0	2 12.5	-	8 50.0	-	-	-	1 6.3	-	-	1 6.3	-
茅ヶ崎市	134 100.0	6 4.5	11 8.2	8 6.0	1 0.7	79 59.0	17 12.7	-	1 0.7	5 3.7	-	-	1 0.7	5 3.7
藤沢市	56 100.0	2 3.6	4 7.1	6 10.7	-	34 60.7	9 16.1	-	-	1 1.8	-	-	-	-
平塚市	33 100.0	5 15.2	8 24.2	3 9.1	-	14 42.4	2 6.1	-	1 3.0	-	-	-	-	-
海老名市	4 100.0	-	2 50.0	-	-	2 50.0	-	-	-	-	-	-	-	-
その他、 県内	33 100.0	5 15.2	8 24.2	3 9.1	-	14 42.4	2 6.1	-	1 3.0	-	-	-	-	-
無回答	4 100.0	-	2 50.0	-	-	2 50.0	-	-	-	-	-	-	-	-



集計処理上、各比率の合計が100%を、若干、上下する場合があります。

また、回答が少数である場合の比率については、特定の意向が強く反映される傾向があることに留意してください。

なお、以下では、県下事業者全体の調査結果とともに、その結果を所在地グループごとにクロス集計したものを示しています。そのうえで、県下事業者全体と寒川町内事業者とを比較して論じ、グラフで対照することによって、町内の事業者の特色を浮かび上がらせることに努めました。

その際、便宜上、県下事業者全体を「全体」。寒川町内事業者を「寒川町」と表現しています。

II 調査結果

1 事業展開

(1) 実施している介護サービス

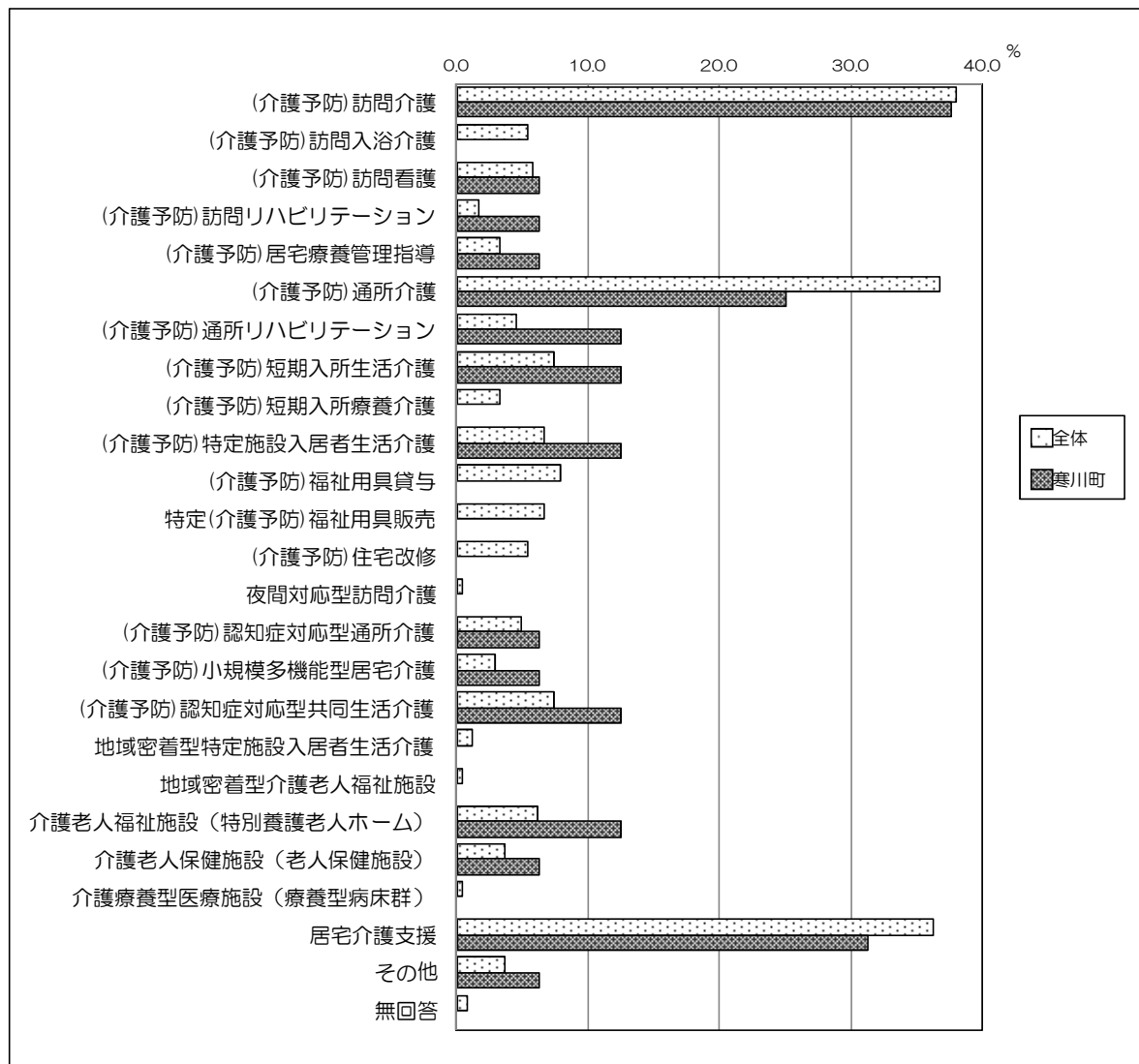
① 実施している介護サービス

「全体」では、「(介護予防)訪問介護」が最も多く37.9%で、それに、「(介護予防)通所介護」の36.6%、「居宅介護支援」の36.2%が続いていました。

「寒川町」では、「(介護予防)訪問介護」が最も多く37.5%で、それに、「居宅介護支援」の31.3%、「(介護予防)通所介護」の25.0%が続いていました。

問1. 実施している介護サービス 【複数回答】

	全体	(介護予防 訪問介護)	(介護予防 訪問入浴介護)	(介護予防 訪問看護)	(介護予防 訪問リ ハビリテー ション)	(介護予防 居宅療養 管理指導)	(介護予防 通所介 護)	(介護予防 通所リ ハビリテー ション)	(介護予防 短期入所 生活介護)	(介護予防 短期入所 療養介護)	(介護予防 特定施設 入居者生 活介護)	(介護予防 福祉用具 貸与)	特定(介護 予防)福祉 用具販売
全体	243 100.0	92 37.9	13 5.3	14 5.8	4 1.6	8 3.3	89 36.6	11 4.5	18 7.4	8 3.3	16 6.6	19 7.8	16 6.6
寒川町	16 100.0	6 37.5	- -	1 6.3	1 6.3	1 6.3	4 25.0	2 12.5	2 12.5	- -	2 12.5	- -	- -
茅ヶ崎市	134 100.0	53 39.6	7 5.2	6 4.5	1 0.7	5 3.7	43 32.1	5 3.7	8 6.0	5 3.7	6 4.5	11 8.2	11 8.2
藤沢市	56 100.0	18 32.1	5 8.9	4 7.1	1 1.8	1 1.8	25 44.6	2 3.6	2 3.6	2 3.6	4 7.1	5 8.9	4 7.1
平塚市	33 100.0	13 39.4	1 3.0	3 9.1	- -	1 3.0	14 42.4	2 6.1	6 18.2	1 3.0	3 9.1	3 9.1	1 3.0
海老名市	4 100.0	2 50.0	- -	- -	1 25.0	- -	3 75.0	- -	- -	- -	1 25.0	- -	- -
その他、 県内	4 100.0	2 50.0	- -	- -	1 25.0	- -	3 75.0	- -	- -	- -	1 25.0	- -	- -
無回答	4 100.0	2 50.0	- -	- -	1 25.0	- -	3 75.0	- -	- -	- -	1 25.0	- -	- -
	住宅改修 (介護予防)	訪問介護 夜間対応型	(介護予防 認知症 対応型通 所介護)	(介護予防 小規模 多機能型 居宅介護)	介護 対応型共 同生活介 護	地域密着 型特定施 設入居者 生活介護	地域密着 型介護老 人福祉施 設	介護老人 福祉施設 (特別養 護老人ホ ム)	介護老人 保健施設 (老人保 健施設)	介護療養 型医療施 設(療養 型病床群)	居宅介護 支援	その他	無回答
全体	13 5.3	1 0.4	12 4.9	7 2.9	18 7.4	3 1.2	1 0.4	15 6.2	9 3.7	1 0.4	88 36.2	9 3.7	2 0.8
寒川町	- -	- -	1 6.3	1 6.3	2 12.5	- -	- -	2 12.5	1 6.3	- -	5 31.3	1 6.3	- -
茅ヶ崎市	5 3.7	1 0.7	6 4.5	6 4.5	9 6.7	2 1.5	- -	7 5.2	4 3.0	1 0.7	44 32.8	4 3.0	1 0.7
藤沢市	6 10.7	- -	3 5.4	- -	5 8.9	1 1.8	1 1.8	1 1.8	2 3.6	- -	20 35.7	1 1.8	1 1.8
平塚市	2 6.1	- -	2 6.1	- -	2 6.1	- -	- -	5 15.2	2 6.1	- -	16 48.5	2 6.1	- -
海老名市	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	3 75.0	1 25.0	- -
その他、 県内	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
無回答	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -



(2) サービス提供地域

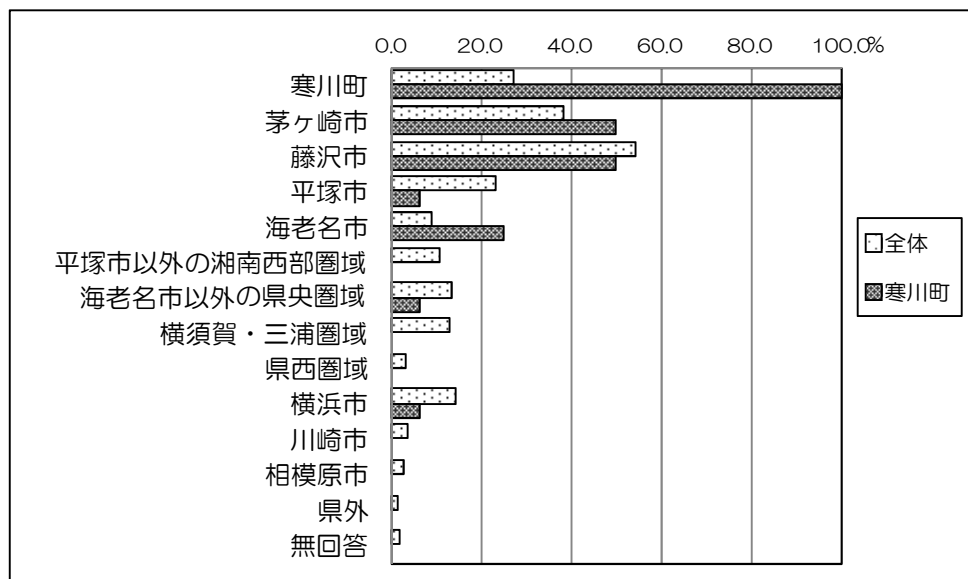
① サービス提供地域

「全体」では、「藤沢市」が最も多く 54.3%で、それに、「茅ヶ崎市」の 38.3%、「寒川町」の 27.2%が続いていました。

「寒川町」では、「寒川町」が最も多く 100.0%で、それに、「茅ヶ崎市」と「藤沢市」の 50.0%が続いていました。

問2. サービス提供地域 【複数回答】

	全体	寒川町	茅ヶ崎市	藤沢市	平塚市	海老名市	平塚市以外の 湘南西部圏域	海老名市以外の 県央圏域	横須賀・三浦 圏域	県西圏域	横浜市	川崎市	相模原市	県外	無回答
全体	243 100.0	66 27.2	93 38.3	132 54.3	57 23.5	22 9.1	26 10.7	33 13.6	32 13.2	8 3.3	35 14.4	9 3.7	7 2.9	4 1.6	5 2.1
寒川町	16 100.0	16 100.0	8 50.0	8 50.0	1 6.3	4 25.0	- -	1 6.3	- -	- -	1 6.3	- -	- -	- -	- -
茅ヶ崎市	134 100.0	40 29.9	74 55.2	113 84.3	13 9.7	4 3.0	3 2.2	17 12.7	25 18.7	1 0.7	18 13.4	1 0.7	2 1.5	2 1.5	3 2.2
藤沢市	56 100.0	9 16.1	10 17.9	6 10.7	41 73.2	14 25.0	18 32.1	10 17.9	2 3.6	5 8.9	2 3.6	2 3.6	4 7.1	2 3.6	1 1.8
平塚市	33 100.0	1 3.0	1 3.0	2 6.1	2 6.1	- -	5 15.2	5 15.2	5 15.2	2 6.1	13 39.4	6 18.2	1 3.0	- -	1 3.0
海老名市	4 100.0	- -	- -	3 75.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	1 25.0	- -	- -	- -	- -
その他、 県内															
無回答															



(3) 施設でのサービスの提供

① 定員と利用者数

平成23年7月現在の施設でのサービスにおいて、「入所」では、「地域密着型老人福祉施設」「介護療養型医療施設」の「利用者数」が「施設定員」よりも下回っているのが目立っています。

問3-1. 平成23年7月の定員と利用者数

	有効回答数	入 所			ショートステイ		
		施設定員	利用者数	うち寒川町利用者	ショート定員	利用者数	うち寒川町利用者
介護老人福祉施設	16	1069人	4124人	322人	729人	1983人	97人
地域密着型介護老人福祉施設	5	81人	69人		0人	0人	
介護老人保健施設	6	599人	580人	5人	16人	35人	0人
介護療養型医療施設	1	60人	41人	3人	0人	0人	0人

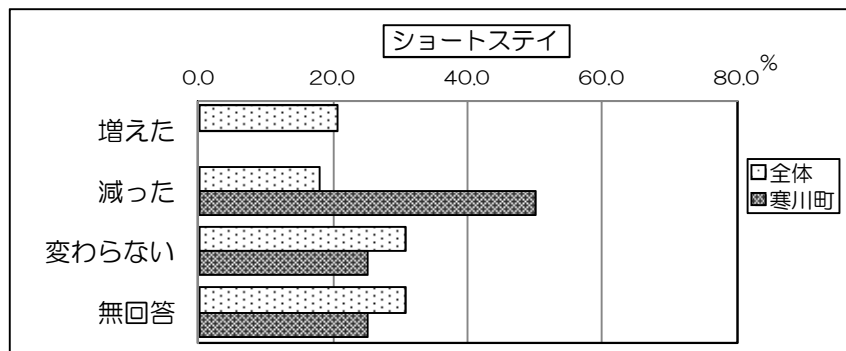
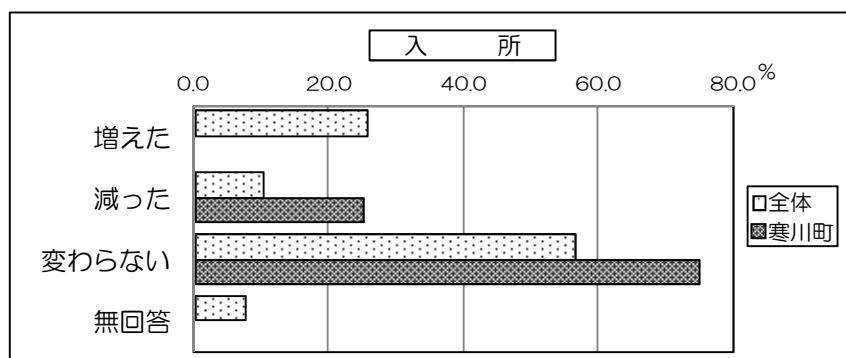
② 平成23年7月現在の入所・利用希望者数の1年前との比較

施設入所希望者数に関しては、「全体」では、「変わらない」が56.4%で最も多く、それに、「増えた」の25.6%、「減った」の10.3%が続いていました。「寒川町」では、「変わらない」の75.0%が最も多く、それに、「減った」の25.0%が続いていました。

ショートステイ利用希望者数にかんしては、「全体」では、「変わらない」が30.8%で最も多く、それに、「増えた」の20.5%、「減った」の17.9%が続いていました。「寒川町」では、「減った」の50.0%が最も多く、それに、「変わらない」の25.0%が続いていました。

問3-2・3. 入所・利用希望者数の1年前との比較

	入 所					ショートステイ				
	全体	増えた	減った	変わらない	無回答	全体	増えた	減った	変わらない	無回答
全体	39	10	4	22	3	39	8	7	12	12
	100.0	25.6	10.3	56.4	7.7	100.0	20.5	17.9	30.8	30.8
寒川町	4	-	1	3	-	4	-	2	1	1
	100.0	-	25.0	75.0	-	100.0	-	50.0	25.0	25.0
茅ヶ崎市	20	6	1	11	2	20	1	3	8	8
藤沢市	100.0	30.0	5.0	55.0	10.0	100.0	5.0	15.0	40.0	40.0
平塚市	7	1	1	4	1	7	3	1	1	2
海老名市	100.0	14.3	14.3	57.1	14.3	100.0	42.9	14.3	14.3	28.6
その他、 県内	7	3	-	4	-	7	4	1	2	-
	100.0	42.9	-	57.1	-	100.0	57.1	14.3	28.6	-
無回答	1	-	1	-	-	1	-	-	-	1
	100.0	-	100.0	-	-	100.0	-	-	-	100.0



③ 施設サービスの今後の事業運営

a 介護老人福祉施設

「全体」では、「現在と同程度」が10票(4.1%)、「現在より増加」が1票(0.4%)となっていました。

「寒川町」では、「現在と同程度」が1票(6.3%)でした。

問4. ① 施設サービスの展開予定：介護老人福祉施設

	全体	施設サービス予定			新規参入 予定	撤退予定	無回答
		現在より 増加	現在と 同程度	現在より 減少			
全体	243 100.0	1 0.4	10 4.1	- -	- -	- -	232 95.5
寒川町	16 100.0	- -	1 6.3	- -	- -	- -	15 93.8
茅ヶ崎市	134	1	5	-	-	-	128
藤沢市	100.0	0.7	3.7	-	-	-	95.5
平塚市	56	-	2	-	-	-	54
海老名市	100.0	-	3.6	-	-	-	96.4
その他、 県内	33	-	2	-	-	-	31
	100.0	-	6.1	-	-	-	93.9
無回答	4 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	4 100.0

b 地域密着型介護老人福祉施設

「全体」では、「現在より増加」が3票(1.2%)、「現在と同程度」が1票(0.4%)となっていました。なお、「新規参入予定」が1票(0.4%)ありました。

「寒川町」では、「現在より増加」が1票(6.3%)となっていました。

問4. ② 施設サービスの展開予定：地域密着型介護老人福祉施設

	全体	施設サービス予定			新規参入 予定	撤退予定	無回答
		現在より 増加	現在と 同程度	現在より 減少			
全体	243 100.0	3 1.2	1 0.4	- -	1 0.4	- -	238 97.9
寒川町	16 100.0	1 6.3	- -	- -	- -	- -	15 93.8
茅ヶ崎市	134	2	1	-	1	-	130
藤沢市	100.0	1.5	0.7	-	0.7	-	97.0
平塚市	56	-	-	-	-	-	56
海老名市	100.0	-	-	-	-	-	100.0
その他、 県内	33	-	-	-	-	-	33
	100.0	-	-	-	-	-	100.0
無回答	4 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	4 100.0

c 介護老人保健施設

「全体」では、「現在と同程度」が7票(2.9%)となっていました。

「寒川町」では、回答がありませんでした。

問4. 施設サービスの展開予定：介護老人保健施設

	全体	施設サービス予定			新規参入 予定	撤退予定	無回答
		現在より 増加	現在と 同程度	現在より 減少			
全体	243	-	7	-	-	-	236
	100.0	-	2.9	-	-	-	97.1
寒川町	16	-	-	-	-	-	16
	100.0	-	-	-	-	-	100.0
茅ヶ崎市	134	-	3	-	-	-	131
藤沢市	100.0	-	2.2	-	-	-	97.8
平塚市	56	-	2	-	-	-	54
海老名市	100.0	-	3.6	-	-	-	96.4
その他、 県内	33	-	2	-	-	-	31
	100.0	-	6.1	-	-	-	93.9
無回答	4	-	-	-	-	-	4
	100.0	-	-	-	-	-	100.0

(4) 居宅サービスの提供

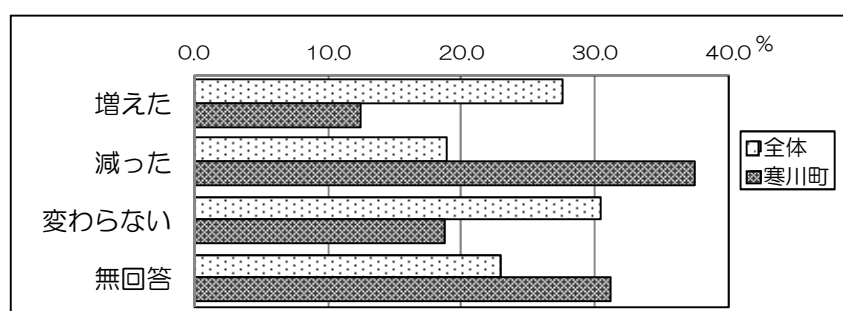
① 居宅サービスにおける平成23年7月現在の利用希望者数の1年前との比較

「全体」では、「変わらない」が30.5%で最も多く、それに、「増えた」の27.6%、「減った」の18.9%が続いていました。

「寒川町」では、「減った」の37.5%が最も多く、それに、「変わらない」の18.8%、「増えた」の12.5%が続いていました。

問5. 居宅サービス利用希望者数の1年前との比較

	全体	増えた	減った	変わらない	無回答
全体	243 100.0	67 27.6	46 18.9	74 30.5	56 23.0
寒川町	16 100.0	2 12.5	6 37.5	3 18.8	5 31.3
茅ヶ崎市	134 100.0	33 24.6	27 20.1	44 32.8	30 22.4
藤沢市	56 100.0	17 30.4	8 14.3	21 37.5	10 17.9
平塚市	33 100.0	14 42.4	4 12.1	4 12.1	11 33.3
海老名市	4 100.0	1 25.0	1 25.0	2 50.0	-
その他、 県内					
無回答					



(5) 寒川町内で拡充させたいサービス・新規参入予定サービス

① 町内で拡充させたいサービス、新規参入予定サービス

「全体」では、「(介護予防)訪問介護」が11票(4.5%)で最も多く、それに、「その他」の5票(2.1%)を除くと、「(介護予防)通所介護」「(介護予防)福祉用具貸与」「居宅介護支援」の4票(1.6%)が続いていました。

「寒川町」では、「(介護予防)訪問看護」「(介護予防)居宅療養管理指導」「(介護予防)特定施設入居者生活介護」「特定(介護予防)福祉用具販売」「その他」で、それぞれ1票(6.3%)の回答がありました。

問6. 町内で拡充させたいサービス・新規参入予定サービス 【複数回答】

	全体	訪問介護 (介護予防)	訪問入浴介護 (介護予防)	訪問看護 (介護予防)	介護予防 ハビリテーション 訪問リハビリテーション	居宅療養管理指導 (介護予防)	通所介護 (介護予防)	介護予防 ハビリテーション 通所リハビリテーション	短期入所生活介護 (介護予防)	短期入所療養介護 (介護予防)	介護予防 特定施設 入居者生活介護	福祉用具貸与 (介護予防)	特定介護予防 福祉用具販売
全体	243 100.0	11 4.5	3 1.2	2 0.8	- -	2 0.8	4 1.6	- -	- -	- -	3 1.2	4 1.6	3 1.2
寒川町	16 100.0	- -	- -	1 6.3	- -	1 6.3	- -	- -	- -	- -	1 6.3	- -	1 6.3
茅ヶ崎市	134 100.0	11 8.2	2 1.5	1 0.7	- -	1 0.7	2 1.5	- -	- -	- -	1 0.7	2 1.5	- -
藤沢市	56 100.0	- -	1 1.8	- -	- -	- -	1 1.8	- -	- -	- -	- -	2 3.6	2 3.6
平塚市	33 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	1 3.0	- -	- -	- -	1 3.0	- -	- -
海老名市	4 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
その他、 県内	4 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
無回答	4 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	住宅改修 (介護予防)	夜間対応型 訪問介護	対応型通所介護 (介護予防)	認知症 多機能型居宅介護 (介護予防)	小規模 共同生活介護 (介護予防)	認知症対応型 共同生活介護 (介護予防)	地域密着型 介護老人福祉施設 設置入居者生活介護	地域密着型 介護老人福祉施設 (特別養護老人ホーム)	介護老人福祉施設 (老人保健施設)	居宅介護支援	その他	とくにない	無回答
全体	1 0.4	1 0.4	- -	1 0.4	- -	- -	- -	- -	- -	4 1.6	5 2.1	157 64.6	52 21.4
寒川町	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	1 6.3	10 62.5	2 12.5
茅ヶ崎市	1 0.7	1 0.7	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	4 3.0	3 2.2	81 60.4	31 23.1
藤沢市	- -	- -	- -	1 1.8	- -	- -	- -	- -	- -	- -	1 1.8	36 64.3	14 25.0
平塚市	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	27 81.8	4 12.1
海老名市	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	3 75.0	1 25.0
その他、 県内	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
無回答	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -

(6) 参入予定新規サービス

平成24年度からは、介護保険サービスメニューに、「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」「小規模多機能型居宅介護支援と訪問看護などを組み合わせた複合型サービス」が新たに加わることが予定されています。

① 定期巡回・随時対応型訪問介護看護

「全体」では、「参入する予定はあるが、寒川町で提供する予定はない」が6票(2.5%)、「参入する予定はあり、寒川町で提供する予定がある」が5票(2.1%)となっていました。

「寒川町」では、「参入する予定はない」が15票(93.8%)となっていました。

問7-1. 参入予定新規サービス：定期巡回・随時対応型訪問介護看護

	全体	参入する予定があり、 寒川町で提供する 予定がある	参入する予定はあるが、 寒川町で提供する 予定はない	参入する予定はない	無回答
全体	243 100.0	5 2.1	6 2.5	197 81.1	35 14.4
寒川町	16 100.0	- -	- -	15 93.8	1 6.3
茅ヶ崎市	134 100.0	5 3.7	5 3.7	103 76.9	21 15.7
藤沢市	56 100.0	- -	1 1.8	46 82.1	9 16.1
平塚市	33 100.0	- -	- -	29 87.9	4 12.1
海老名市	4 100.0	- -	- -	4 100.0	- -
その他、 県内					
無回答					

② 複合型サービス

「全体」では、「参入する予定はあるが、寒川町で提供する予定はない」が5票(2.1%)、
「参入する予定はあり、寒川町で提供する予定がある」が2票(0.8%)となっていました。

「寒川町」では、「参入する予定はない」が15票(93.8%)となっていました。

問7-2. 参入予定新規サービス：複合型サービス

	全体	参入する予定があり、 寒川町で提供する 予定がある	参入する予定はあるが、 寒川町で提供する 予定はない	参入する予定はない	無回答
全体	243 100.0	2 0.8	5 2.1	194 79.8	42 17.3
寒川町	16 100.0	- -	- -	15 93.8	1 6.3
茅ヶ崎市	134 100.0	2 1.5	1 0.7	104 77.6	27 20.1
藤沢市	56 100.0	- -	2 3.6	45 80.4	9 16.1
平塚市	33 100.0	- -	2 6.1	26 78.8	5 15.2
海老名市	4 100.0	- -	- -	4 100.0	- -
その他、 県内					
無回答					

(7) 地域密着型サービスに関する課題や問題点

自由に記述していただきました。以下に、全記入を示しています。複数の課題や問題点を挙げる回答は、主要な趣旨に沿って区分けしています。

「夜間対応型訪問介護」では21票に記入がありました。提供者側からみて、人員確保の困難性、不採算性を挙げる回答が目立ち、利用者側からみて、経済的負担を挙げる回答が目立ちました。

「小規模多機能型居宅介護」では18票に記入がありました。提供者側からみて、人員配置基準や介護報酬に対する批判が挙がり、利用者側からみて、ケアマネジメントの継続性の切断や訪問介護が利用できないことなどに対する批判が挙がっていました。

「認知症対応型共同生活介護」では17票に記入がありました。提供者側からみた、入所希望者の確保や職員確保の困難性の提起や、PRや地域との連携の必要性の指摘などがありました。

「認知症対応型通所介護」では14票に記入がありました。提供者側からみた適正な職員の確保、利用者側からみた経済的負担などの指摘がありました。

「地域密着型特定施設入居者生活介護」では7票に記入がありました。提供者側からみた職員確保の問題のほか、サービス内容のPR不足などが指摘されていました。

「地域密着型老人福祉施設」では6票に記入がありました。利用者側からみた増設の指摘などがありました。

問8. 地域密着型サービスの課題・問題点

夜間対応型訪問介護	
1 提供者側からみた課題・問題点等	
	人がいない。コストが見合わない。
	人員確保が難しい。
	夜間まで配置する人員がいない。また、介護報酬が低い。
	業界に思う課題として、「人材確保」「育成」
	人員の確保が難しい。
	スタッフの確保と人件費
	人員
	夜間対応出来るヘルパーの確保が出来ない。又、利用者の数も少ない。
	質の良いヘルパーが正しくサービス提供していけるか。同時に、緊急対応（深夜）に対する対応が不安。
	鍵あけの問題
	どの程度の稼働かみえにくい。
	町内の利用者が少ない。
	説明しても希望する人、家族はいない。
2 利用者側からみた課題・問題点等	
	夜間に訪問を使うほどの方だと、実際問題単位が足りなく負担が大きい。
	重度者は日常のケアで限度額限界まで単位を使用しており、夜間に回せない。又、それ程の人は入院・入所の検討をする。
	利用料金が高く必要時に利用できない。
	単位がオーバーとなり利用しにくい。
	使う側から考えると利用しにくい。
	来るまでに時間がかかる。
	日中の対応もして欲しい。
3 その他	
	一度だけ利用したことがあるが、その際はとても便利だったので、もう少し広くPRしてもよいと思う。
小規模多機能型居宅介護	
1 提供者側からみた課題・問題点等	
	人員基準が厳しいが、介護報酬は低い。
	介護報酬が低い。
	通いの利用定員数の15名は厳しいと感じる。
	採算があわず赤字になりやすい
	業界に思う課題として、「人材確保」「育成」
	ヘルパーの責務が多すぎて、ヘルパーの定着に問題を感じる。
	職員の確保とお客様のニーズ

2 利用者側からみた課題・問題点等	
	以前利用しようとしたが、ロングショートで一杯と断られた。
	なじみの関係はよいが、小さな組織の中でマネジメントできているか心配。
	ケアマネが変わってしまうことが、利用者にとってプラスなのか。
	滞在型のヘルパーが利用できない事や、デイ・お泊まりの制度があり利用しづらい。
	訪問介護を派遣しにくく利用しにくい。
	訪問サービス
	既存サービスを利用中の人の継続利用ができない。デイ・ショートは提供できているが、ヘルパーは十分対応できていない。
	要支援の方も利用できるようなれば良いと思います。
3 その他	
	地域への広報
	入所型の地域密着型サービスは、居宅のケアマネジャーから、入所後は手が離れてしまうので、入所後のことがあまりケアマネジャーにはわかりにくい。よって、この分野も広くPRした方がより必要な在宅の利用者に案内できる機会が増えるのでは。
	この制度自体が介護保険法に違反している。
認知症対応型共同生活介護	
1 提供者側からみた課題・問題点等	
	待機者の確保が難しいです。
	新規グループホームが開設し、入居希望者の確保が困難になっている。
	先日こちらに一人紹介して入れたが、どこの施設も一杯だった。数が少ない。閉鎖的な面が問題。
	介護に対して初心者だと、認知の方々の対応が難しいのではないかな？
	業界に思う課題として、「人材確保」「育成」
	スタッフの確保
	365日休みなしでの勤務体制、一日位施設スタッフ全員で慰安旅行でも行きたい。
	認知症の方しか利用できない施設なので、認知症ケア加算はどのGHも一律について良いのではないのでしょうか。
	7時を過ぎると利用者様重度化して来て、本来のグループホームらしい活動が難しくなっている。
	道一本隔てて他市であり、入居の問い合わせがあり、苦慮する。
2 利用者側からみた課題・問題点等	
	入居一時金が高額
	保険外の負担が多い、スタッフの数が少なく場合によっては閉鎖的になり、認知症の進行やADL低下をまねく恐れあり。
	終の住み家とならず、特養が必要となる。
	役に立っている。
	利用者の介護状況の重度化に関するもの。出来るだけ現在の生活を維持していきたい。
3 その他	
	入所型の地域密着型サービスは、居宅のケアマネジャーから、入所後は手が離れてしまうので、入所後のことがあまりケアマネジャーにはわかりづらい。よって、この分野も広くPRした方がより必要な在宅の利用者に案内できる機会が増えるのでは。
	地域との連携

認知症対応型通所介護	
1 提供者側からみた課題・問題点等	スタッフの確保 業界に思う課題として、「人材確保」「育成」 認知症をよく理解した職員の配置が必要。運営基準が低い。 通所拒否が多くなると、経営に問題が起きてくるのではないだろうか。 一般型デイサービスとの区切りがあいまいなので、利用者獲得に苦労する。 地域密着としての特徴を出すことがなかなか厳しい（ケアマネさんのPRなど）。 運営状況をチェックする仕組みがない。 家族会を年1回程度開催しているが、回数を増やしたい。 利用者により楽しんで安心して利用していただけるように、向上していきたい。
2 利用者側からみた課題・問題点等	単位が高く複数利用や他サービスとの組み合わせ利用が困難（特に重度）、一般のデイと提供するサービスにさほど差が無い。 単位数に合った特別プログラムが必要。 認知症の問題行動のある方は、ある程度安定すると通常通所介護への対応をあまりきかれない為、利用料の関係上利用者さんにとって負担が大きい。 費用が高い。
3 その他	名称をなんとかして欲しい。
地域密着型特定施設入居者生活介護	
1 提供者側からみた課題・問題点等	入居者の確保、職員の確保。 業界に思う課題として、「人材確保」「育成」
2 利用者側からみた課題・問題点等	施設数
3 その他	入所型の地域密着型サービスは、居宅のケアマネジャーから、入所後は手が離れてしまうので、入所後のことがあまりケアマネジャーにはわかりづらい。よって、この分野も広くPRした方がより必要な在宅の利用者に案内できる機会が増えるのでは。 報酬の関係か、軽度者の利用が多いように思う。住所地以外の施設利用が出来ない。 よくわからない。 内容をよく把握出来ていないので、コメントは控えます。
地域密着型介護老人福祉施設	
1 提供者側からみた課題・問題点等	業界に思う課題として、「人材確保」「育成」 特養の「支部」のような形で、スタッフ間の移動が可能だが逆に責任の所在が明らかになりにくい。 施設全体の特色がなく、入居資格があいまい。グループホームのありかたが、不鮮明になってきたように思います。
2 利用者側からみた課題・問題点等	もっと増設してほしい。 施設数
3 その他	入所型の地域密着型サービスは、居宅のケアマネジャーから、入所後は手が離れてしまうので、入所後のことがあまりケアマネジャーにはわかりづらい。よって、この分野も広くPRした方がより必要な在宅の利用者に案内できる機会が増えるのでは。

2 経営方針

(1) 人材育成・教育制度

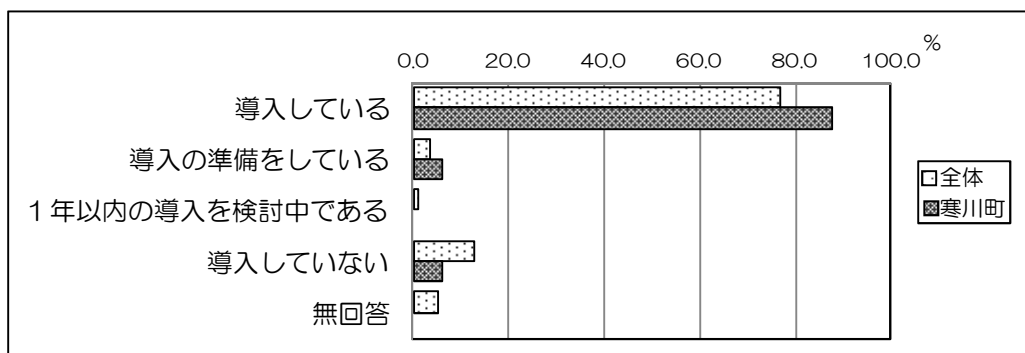
① 導入の有無

「全体」では、「導入している」が最も多く 77.0%で、それに、「導入していない」の 12.8%、「導入の準備をしている」の 3.7%が続いていました。

「寒川町」では、「導入している」が最も多く 87.5%で、それに、「導入の準備をしている」「導入していない」の 6.3%が続いていました。

問9. 人材育成・教育制度の導入の有無

	全体	導入している	導入の準備をしている	1年以内の導入を検討中である	導入していない	無回答
全体	243 100.0	187 77.0	9 3.7	3 1.2	31 12.8	13 5.3
寒川町	16 100.0	14 87.5	1 6.3	- -	1 6.3	- -
茅ヶ崎市	134 100.0	101 75.4	6 4.5	2 1.5	16 11.9	9 6.7
藤沢市	56 100.0	42 75.0	1 1.8	1 1.8	12 21.4	- -
平塚市	33 100.0	28 84.8	1 3.0	- -	1 3.0	3 9.1
海老名市	4 100.0	2 50.0	- -	- -	1 25.0	1 25.0
その他、県内						
無回答						



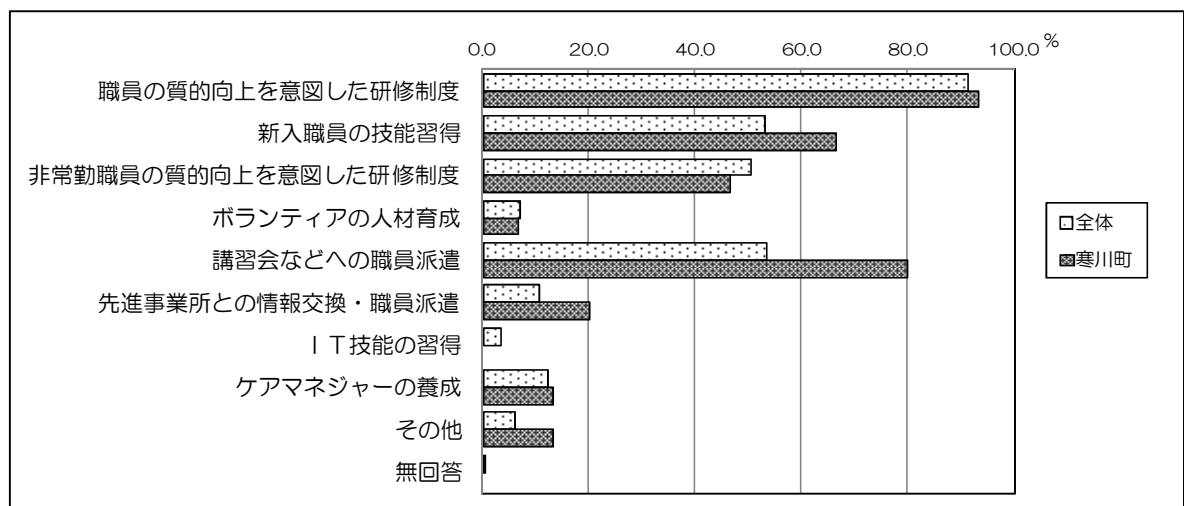
② 導入している場合の人材育成・教育制度の具体的内容

「全体」では、「職員の質的向上を意図した研修制度」が最も多く 91.3%で、それに、「講習会などへの職員派遣」の 53.6%「新入職員の技能習得」の 53.1%、「非常勤職員の質的向上を意図した研修制度」の 50.5%などが続いていました。

「寒川町」では、「職員の質的向上を意図した研修制度」が最も多く 93.3%で、それに、「講習会などへの職員派遣」の 80.0%、「新入職員の技能習得」の 66.7%などが続いていました。

問9-1. 人材育成・教育制度の具体的内容 【複数回答】

	全体	職員の質的向上を意図した研修制度	新入職員の技能習得	非常勤職員の質的向上を意図した研修制度	ボランティアの人材育成	講習会などへの職員派遣	先進事業所との情報交換・職員派遣	IT技能の習得	ケアマネジャーの養成	その他	無回答
全体	196	179	104	99	14	105	21	7	24	12	1
	100.0	91.3	53.1	50.5	7.1	53.6	10.7	3.6	12.2	6.1	0.5
寒川町	15	14	10	7	1	12	3	-	2	2	-
	100.0	93.3	66.7	46.7	6.7	80.0	20.0	-	13.3	13.3	-
茅ヶ崎市	107	98	51	57	5	59	12	1	10	6	-
藤沢市	100.0	91.6	47.7	53.3	4.7	55.1	11.2	0.9	9.3	5.6	-
平塚市	43	40	23	16	1	14	2	3	4	2	1
海老名市	100.0	93.0	53.5	37.2	2.3	32.6	4.7	7.0	9.3	4.7	2.3
その他、県内	29	25	19	17	5	19	4	3	7	2	-
	100.0	86.2	65.5	58.6	17.2	65.5	13.8	10.3	24.1	6.9	-
無回答	2	2	1	2	2	1	-	-	1	-	-
	100.0	100.0	50.0	100.0	100.0	50.0	-	-	50.0	-	-



(2) 苦情・相談への対応

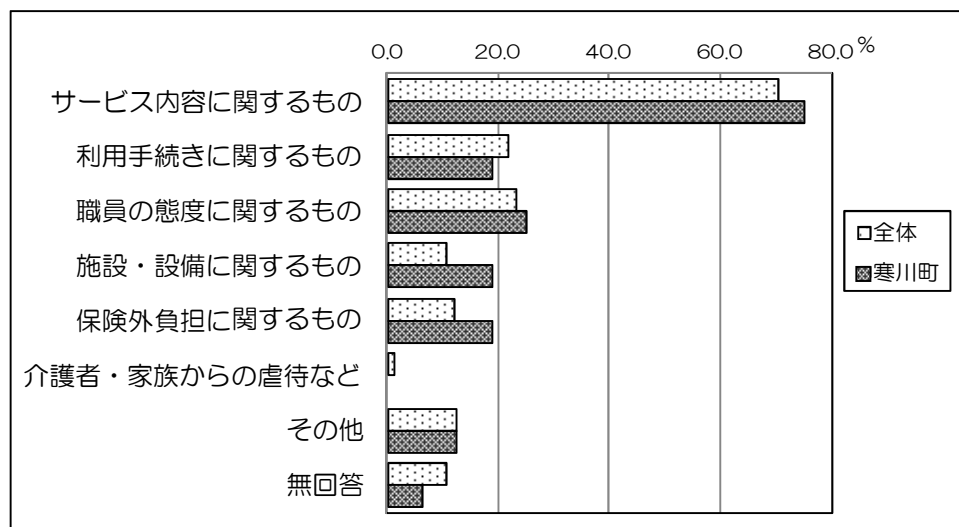
① 利用者・契約者や家族から挙げられる苦情や相談の内容

「全体」では、「サービス内容に関するもの」が最も多く 70.4%で、それに、「職員の態度に関するもの」の 23.0%、「利用手続きに関するもの」の 21.8%が続いていました。

「寒川町」では、「サービス内容に関するもの」が最も多く 75.0%で、それに、「職員の態度に関するもの」の 25.0%、「利用手続きに関するもの」「施設・整備に関するもの」「保険外負担に関するもの」の 18.8%が続いていました。

問 10. 利用者・契約者や家族から上げられる苦情や相談の内容 【3つまでの複数回答】

	全体	サービス内容に関するもの	利用手続きに関するもの	職員の態度に関するもの	施設・整備に関するもの	保険外負担に関するもの	介護者・家族からの虐待など	その他	無回答
全体	243 100.0	171 70.4	53 21.8	56 23.0	26 10.7	29 11.9	3 1.2	30 12.3	26 10.7
寒川町	16 100.0	12 75.0	3 18.8	4 25.0	3 18.8	3 18.8	-	2 12.5	1 6.3
茅ヶ崎市	134 100.0	97 72.4	30 22.4	30 22.4	15 11.2	17 12.7	3 2.2	16 11.9	14 10.4
藤沢市	56 100.0	39 69.6	14 25.0	11 19.6	5 8.9	7 12.5	-	6 10.7	5 8.9
平塚市	33 100.0	21 63.6	5 15.2	11 33.3	3 9.1	1 3.0	-	5 15.2	6 18.2
海老名市	4 100.0	2 50.0	1 25.0	-	-	1 25.0	-	1 25.0	-
その他、県内									
無回答									



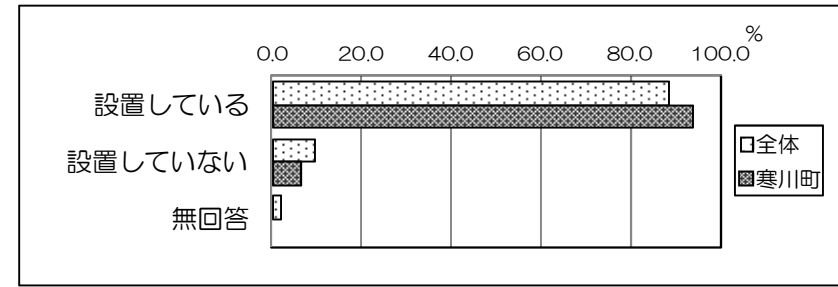
② 苦情や相談解決のための特別機関設置の有無

「全体」では、「設置している」が88.5%、「設置していない」が9.5%でした。

「寒川町」では、「設置している」が93.8%、「設置していない」が6.3%でした。

問 11. 苦情や相談解決のための特別機関の
設置の有無

	全体	設置 して いる	設置 して いない	無 回 答
全体	243 100.0	215 88.5	23 9.5	5 2.1
寒川町	16 100.0	15 93.8	1 6.3	- -
茅ヶ崎市	134 100.0	118 88.1	13 9.7	3 2.2
藤沢市	56 100.0	49 87.5	6 10.7	1 1.8
平塚市	33 100.0	29 87.9	3 9.1	1 3.0
海老名市	4 100.0	4 100.0	- -	- -
その他、 県内				
無回答				



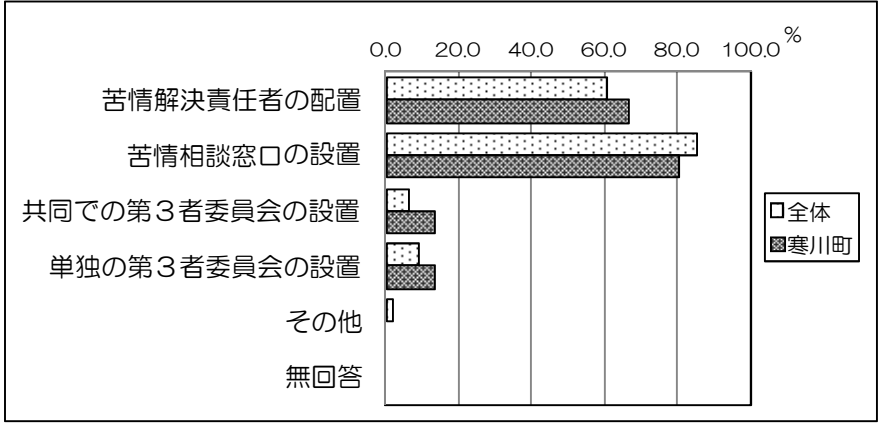
③ 特別機関を設置している場合の具体的内容

「全体」では、「苦情相談窓口の設置」が最も多く 85.1%で、それに、「苦情解決責任者の配置」の 60.5%、「単独の第3者委員会の設置」の 9.3%、「共同での第3者委員会の設置」の 6.5%が続いていました。

「寒川町」では、「苦情相談窓口の設置」が最も多く 80.0%で、それに、「苦情解決責任者の配置」の 66.7%、「共同での第3者委員会の設置」「単独の第3者委員会の設置」の 13.3%が続いていました。

問 11-1. 特別機関を設置している場合の具体的内容 【複数回答】

	全体	苦情解決責任者の配置	苦情相談窓口の設置	共同での第3者委員会の設置	単独の第3者委員会の設置	その他	無回答
全体	215 100.0	130 60.5	183 85.1	14 6.5	20 9.3	4 1.9	-
寒川町	15 100.0	10 66.7	12 80.0	2 13.3	2 13.3	-	-
茅ヶ崎市	118	73	98	7	11	3	-
藤沢市	100.0	61.9	83.1	5.9	9.3	2.5	-
平塚市	49	24	43	3	-	-	-
海老名市	100.0	49.0	87.8	6.1	-	-	-
その他、県内	29	20	26	2	5	1	-
	100.0	69.0	89.7	6.9	17.2	3.4	-
無回答	4	3	4	-	2	-	-
	100.0	75.0	100.0	-	50.0	-	-



④ 特別機関を設置していない場合の苦情・相談への対応方法

20 票に記入がありました。

管理者が対応するというものをもっとも多い回答でした。

問 11-2 特別機関を設置していない場合の苦情・相談への対処方法

対処方法	
	苦情、相談があれば臨時の委員会を設置して即時に対応することとしている。
	事業所内で担当を決めている。
	月1回の訪問を通しての相談が主になっている。苦情等は現在まで無いが、月1回の検討会議を行い、マニュアルに沿って対処する事となっている。
	苦情・相談があったサービス提供事業者へ文書と電話で内容を伝える。事業者から文書で回答を頂く。その後の改善、事業者の対応については、利用者家族へ確認する。
	管理者が中心となり対応している。
	管理者が対応している。
	管理者が直接対応している。
	該当する部署の管理者が対応にあたる。
	関係各所へ、管理者又は、サービス提供責任者が相談する。
	そういったことがあれば、個々に責任者が対応する予定です（今のところ特にございません）。
	相談員が、ケアマネと細かいやりとりを行っている。
	ケアマネジャーと相談しながら対処いたします。
	各ケアマネが相談し対応している。
	苦情・相談がある時に、その都度対応している。
	その都度
	その都度対応
	スタッフで相談して対応する。
	規模が小さく、現在利用者は1名なので、担当者が個別に対応しています。
	個人の方は毎回訪問時にお話しをしており、ホームの方は介護職員、看護婦からお話しをうかがっている。
その他	
	介護事業は今のところやっておりません。

(3) 経営上の問題

① 円滑な事業運営を進めていく上で感じる経営上の問題

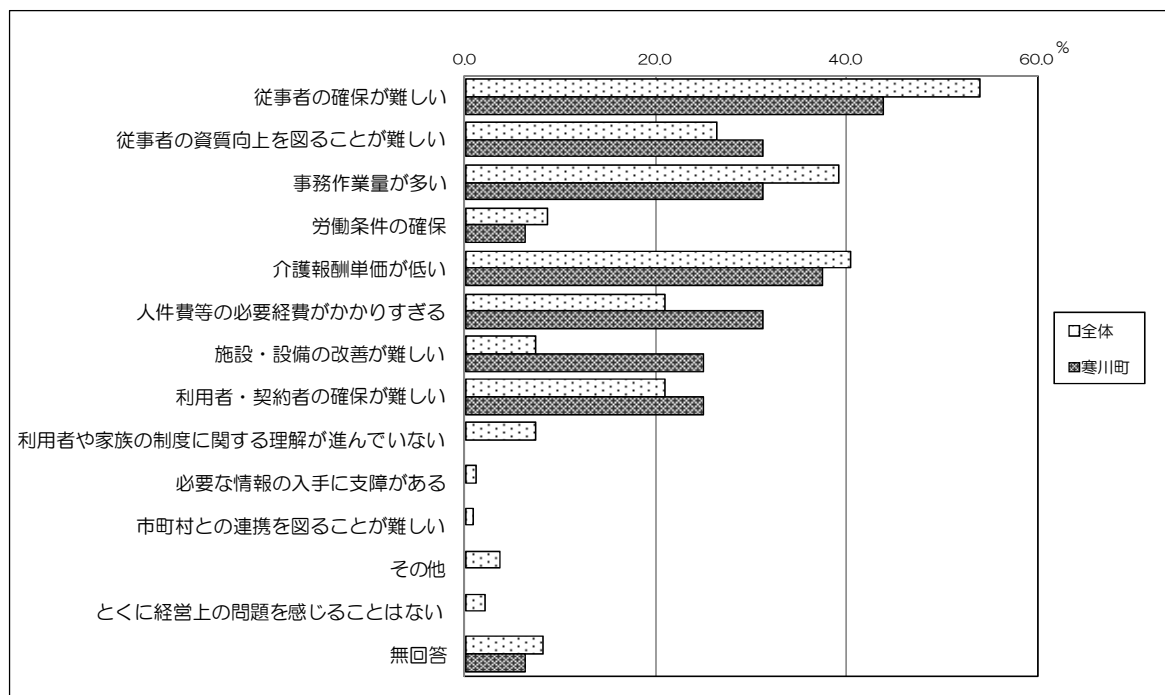
「全体」では、「事業者の確保が難しい」が最も多く 53.9%で、それに、「介護報酬単価が低い」の40.3%、「事務作業量が多い」の39.1%が続いていました。

「寒川町」では、「事業者の確保が難しい」が最も多く 43.8%で、それに、「介護報酬単価が低い」の37.5%、「従事者の資質向上を図ることが難しい」「事務作業量が多い」

「人件費等の必要経費がかかりすぎる」の31.3%が続いていました。

問 12. 円滑な事業運営を進めていく上で感じる経営上の問題 【3つまでの複数回答】

	全体	従事者の確保が難しい	従事者の資質向上を図ることが難しい	事務作業量が多い	労働条件の確保	介護報酬単価が低い	人件費等の必要経費がかかりすぎる	施設・設備の改善が難しい	利用者・契約者の確保が難しい	利用者や家族の制度に関する理解が進んでいない	必要な情報の入手に支障がある	市町村との連携を図ることが難しい	その他	とくに経営上の問題を感じることはない	無回答
全体	243 100.0	131 53.9	64 26.3	95 39.1	21 8.6	98 40.3	51 21.0	18 7.4	51 21.0	18 7.4	3 1.2	2 0.8	9 3.7	5 2.1	20 8.2
寒川町	16 100.0	7 43.8	5 31.3	5 31.3	1 6.3	6 37.5	5 31.3	4 25.0	4 25.0	- -	- -	- -	- -	- -	1 6.3
茅ヶ崎市	134 100.0	77 57.5	34 25.4	53 39.6	13 9.7	60 44.8	24 17.9	7 5.2	29 21.6	10 7.5	3 2.2	- -	1 0.7	2 1.5	11 8.2
藤沢市	56 100.0	28 50.0	15 26.8	26 46.4	3 5.4	18 32.1	13 23.2	3 5.4	14 25.0	3 5.4	- -	1 1.8	5 8.9	2 3.6	4 7.1
平塚市	33 100.0	16 48.5	9 27.3	8 24.2	3 9.1	13 39.4	8 24.2	3 9.1	4 12.1	5 15.2	- -	1 3.0	3 9.1	1 3.0	4 12.1
海老名市	4 100.0	3 75.0	1 25.0	3 75.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
その他、県内	4 100.0	3 75.0	1 25.0	3 75.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
無回答	4 100.0	3 75.0	1 25.0	3 75.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -



3 施策一般

(1) 高齢者施策

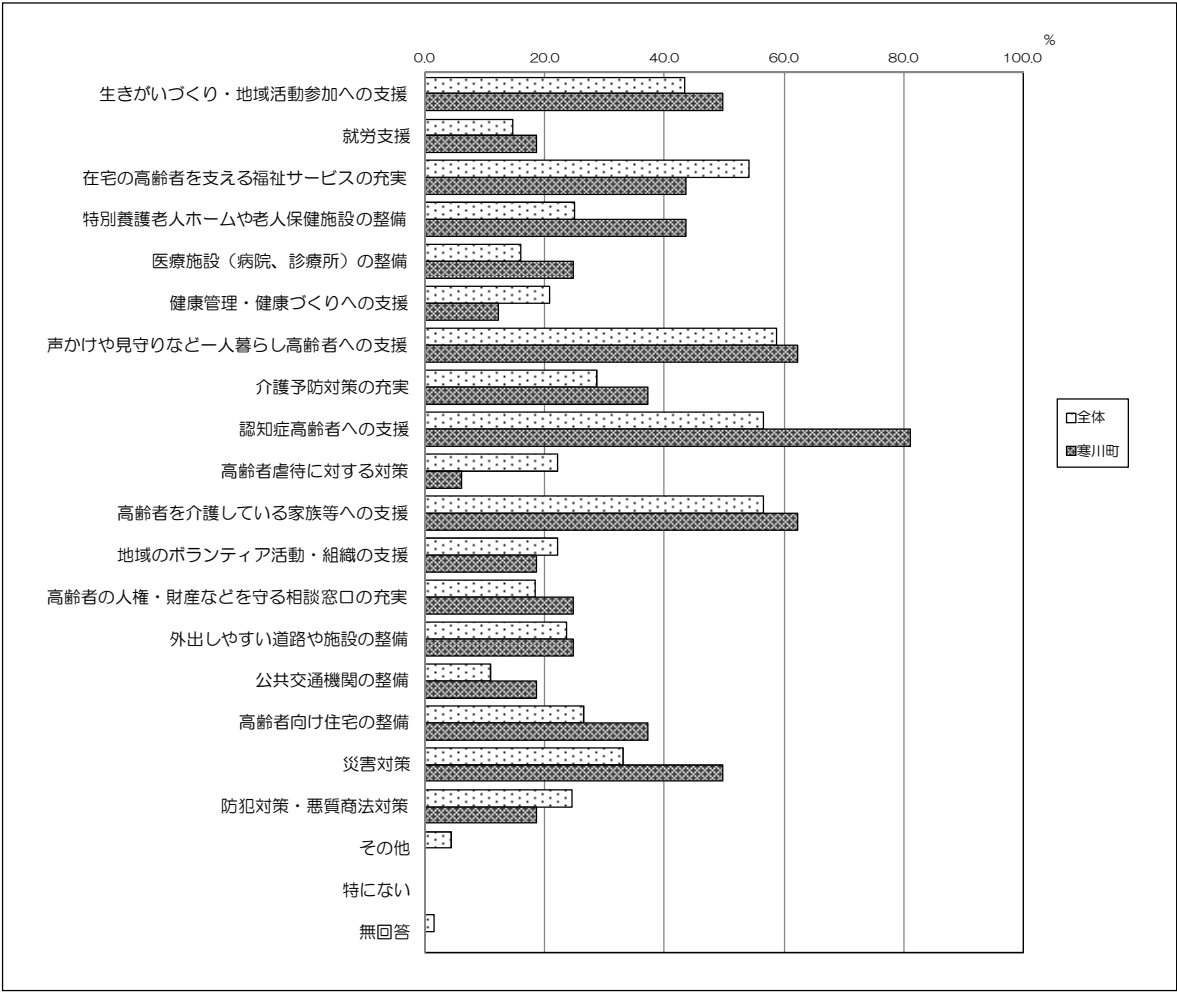
① 充実すべき高齢者施策

「全体」では、「声かけや見守りなど一人暮らし高齢者への支援」が最も多く 58.8%で、それに、「認知症高齢者への支援」「高齢者を介護している家族等への支援」の 56.8%、「在宅の高齢者を支える福祉サービスの充実」の 54.3%が続いていました。

「寒川町」では、「認知症高齢者への支援」が最も多く 81.3%で、それに、「声かけや見守りなど一人暮らし高齢者への支援」「高齢者を介護している家族等への支援」の 62.5%、「生きがいつくり・地域活動参加への支援」「災害対策」の 50.0%が続いていました。

問 13. とくに充実すべき高齢者施策 【複数回答】

	全体	生きがいつくり・ 地域活動参加への 支援	就労支援	在宅の高齢者を支え る福祉サービスの 充実	特別養護老人ホーム や老人保健施設の 整備	医療施設 (病院 診療所)の整備	健康管理・健康づく りへの支援	一人暮らし高齢者へ の支援	介護予防対策の充実	認知症高齢者への 支援	高齢者虐待 に対する対策			
全体	243 100.0	106 43.6	36 14.8	132 54.3	61 25.1	39 16.0	51 21.0	143 58.8	70 28.8	138 56.8	54 22.2			
寒川町	16 100.0	8 50.0	3 18.8	7 43.8	7 43.8	4 25.0	2 12.5	10 62.5	6 37.5	13 81.3	1 6.3			
茅ヶ崎市	134 100.0	54 40.3	21 15.7	77 57.5	31 23.1	22 16.4	33 24.6	79 59.0	42 31.3	76 56.7	32 23.9			
藤沢市	56 100.0	27 48.2	7 12.5	27 48.2	15 26.8	7 12.5	11 19.6	34 60.7	12 21.4	29 51.8	10 17.9			
平塚市	33 100.0	16 48.5	4 12.1	21 63.6	7 21.2	6 18.2	5 15.2	19 57.6	9 27.3	17 51.5	11 33.3			
海老名市	4 100.0	1 25.0	1 25.0	- -	1 25.0	- -	- -	1 25.0	1 25.0	3 75.0	- -			
その他、 県内	4 100.0	1 25.0	1 25.0	- -	1 25.0	- -	- -	1 25.0	1 25.0	3 75.0	- -			
無回答	4 100.0	1 25.0	1 25.0	- -	1 25.0	- -	- -	1 25.0	1 25.0	3 75.0	- -			
	援	高 齢者 を介 護し て い る 家 族 等 へ の支 援	地 域のボランティ ア活動・組織の支援	相 談窓 口の充 実	高 齢者 の人権・財産 などを 守る	道 路や施 設の整 備	外 出しや すい	公 共交通 機関の 整備	高 齢者向 け住宅 の整備	災害対策	防 犯対策・ 悪質商 法対策	その他	特 にない	無 回 答
全体	138 56.8	54 22.2	45 18.5	58 23.9	27 11.1	65 26.7	81 33.3	60 24.7	11 4.5	- -	4 1.6			
寒川町	10 62.5	3 18.8	4 25.0	4 25.0	3 18.8	6 37.5	8 50.0	3 18.8	- -	- -	- -			
茅ヶ崎市	77 57.5	27 20.1	29 21.6	34 25.4	14 10.4	41 30.6	45 33.6	35 26.1	6 4.5	- -	1 0.7			
藤沢市	32 57.1	11 19.6	8 14.3	15 26.8	6 10.7	12 21.4	19 33.9	14 25.0	1 1.8	- -	2 3.6			
平塚市	18 54.5	11 33.3	2 6.1	4 12.1	3 9.1	5 15.2	8 24.2	7 21.2	2 6.1	- -	1 3.0			
海老名市	1 25.0	2 50.0	2 50.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	2 50.0	- -	- -			
その他、 県内	1 25.0	2 50.0	2 50.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	2 50.0	- -	- -			
無回答	1 25.0	2 50.0	2 50.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	2 50.0	- -	- -			



(2) 介護保険サービス

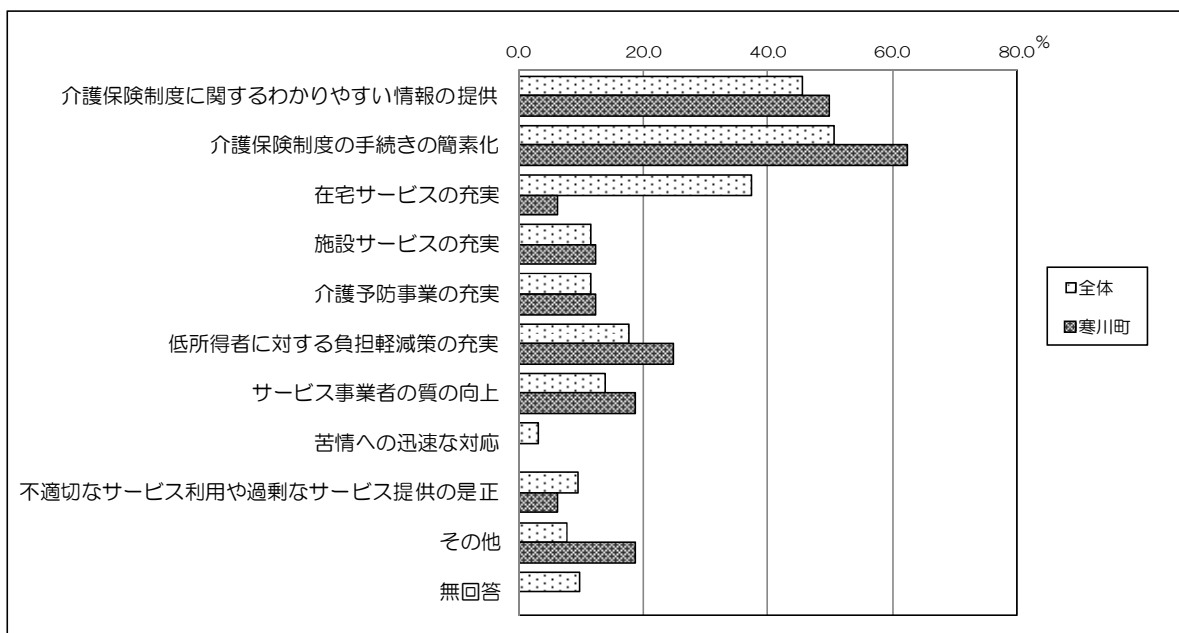
① 行政に望むこと

「全体」では、「介護保険制度の手続きの簡素化」が最も多く 50.6%で、それに、「介護保険制度に関するわかりやすい情報の提供」の 45.7%、「在宅サービスの充実」の 37.4%が続いていました。

「寒川町」では、「介護保険制度の手続きの簡素化」が最も多く 62.5%で、それに、「介護保険制度に関するわかりやすい情報の提供」の 50.0%、「低所得者に対する負担軽減策の充実」の 25.0%が続いていました。

問 14. 介護保険サービスで行政に望むこと 【3つまでの複数回答】

	全体	介護保険制度に関する わかりやすい情報の提供	介護保険制度の 手続きの簡素化	在宅サービスの充実	施設サービスの充実	介護予防事業の充実	低所得者に対する 負担軽減策の充実	サービス事業者の質の向上	苦情への迅速な対応	不適切なサービス利用や過 剰なサービス提供の是正	その他	無回答
全体	243	111	123	91	28	28	43	34	8	23	19	24
	100.0	45.7	50.6	37.4	11.5	11.5	17.7	14.0	3.3	9.5	7.8	9.9
寒川町	16	8	10	1	2	2	4	3	-	1	3	-
	100.0	50.0	62.5	6.3	12.5	12.5	25.0	18.8	-	6.3	18.8	-
茅ヶ崎市	134	64	71	54	14	14	22	17	4	13	9	16
藤沢市	100.0	47.8	53.0	40.3	10.4	10.4	16.4	12.7	3.0	9.7	6.7	11.9
平塚市	56	26	25	21	6	7	10	11	2	5	2	5
海老名市	100.0	46.4	44.6	37.5	10.7	12.5	17.9	19.6	3.6	8.9	3.6	8.9
その他、 県内	33	11	14	15	5	4	6	3	2	3	3	3
	100.0	33.3	42.4	45.5	15.2	12.1	18.2	9.1	6.1	9.1	9.1	9.1
無回答	4	2	3	-	1	1	1	-	-	1	2	-
	100.0	50.0	75.0	-	25.0	25.0	25.0	-	-	25.0	50.0	-



(3) 高齢者福祉施策に関する意見や要望

自由に記述していただきました。複数の意見や要望を挙げる回答は、主要な趣旨に沿って区分けしています。

自治体に対する意見や要望に関して、「個別福祉行政」では、介護予防、生活支援、社会参加に関する様々な要望をいただきました。また、「事業者施策」では、行政と事業者との意思疎通に関する要望が挙がっていました。

国に対する意見や要望に関して、介護報酬に関する苦情が多くみられました。

問 15. 高齢者福祉施策に関する意見・要望

1 自治体に対する意見・要望	
福祉行政一般	日本の福祉施策・政策については、第一に予算上の事となる。高齢になって暮らしていくという事は、基本的に一人暮らしになってしまうということなのであるが、そのためには、①住まいはどうするか、②食事はどうするか、③医療、介護はどうするか、④日々の暮らし方をどうするか、などの青写真を関係機関で作成するべきである。しかし、現状においては、医療保険が使い放題の制度で費用の拡大も天井知らずであった為に、その費用を抑える為に導入されたのが、介護保険制度である事からにしても高齢者一人一人の尊厳を踏まえて、人生の最後をどのように暮らしていってもらえるか？という視点がないのは、当然のことなのである。過って、先進国から日本はエコノミックアニマルと言われたが、現在もこの状態は続いているのである。憲法25条で保証されている事を国民一人一人が再認識していかなければならない。日本は健康で日常生活が継続出来ている限りは、平温に暮らしていけるが、健康を損ねて入院生活をなどになってしまうと、その生活は破綻してしまうのである。
個別福祉行政	様々なツールを使い、要介護者、要支援、その予備段階の人達の把握をもっとして頂き、積極的に動いて貰いたい。 ①災害時の対応について～万一施設建物の使用が出来ない場合、避難所（グループホーム利用者用）の確保。通所介護実施中に災害発生があった時について等の事柄において、行政の援助がどの位期待出来るか、またはお願いする事が出来るのか、という事を震災以降考えております。②地域の方々がより介護や認知症への理解を深め、そして介護に益々目を向けて下さり発展する事を事業所として努力していきますが、施策としても反映して下さる事を思っております。 住み慣れたわが家で暮らし続けたいと願っている高齢者の方が多くいらっしゃいます。家事支援によって、その方の在宅生活が可能になるケースが多くあります。介護保険での家事支援サービスの利用が継続出来るように願います。 デイサービスに関して、認知症等発症していない利用者さんが通所して楽しめるメニューやプランのある施設がほしい。利用者さんのレベルに合わせたサービスの出来る所があると、もっと生き生きとした生活を送ることが出来るのではと思います。 寒川町内を回るコミュニティバス運行、香川駅入口で藤沢市コミュニティバスとの接続。 語弊があるかもしれませんが、高齢者の方々が遊べる場が増え、そういった世の中が、出来ないものかと考えます。一生懸命に働き、老後を迎え、楽しみのない時間は、生きたくない。長生きを、したくなってしまう国づくりができないものかと考えます。要支援領域の方々が、ワクワクするような生活時間が過ごせるよう政策に期待したいです。

	通勤時に付き添いがいれば、「生きがいである仕事」をできる・・・そんな方もいらっしゃると思います。規程に忠実だけでなく、柔軟なサービス提供のできる行政を望みます。 低所得者の高齢者が施設にもう少し入りやすくなると思う。なかなか、1人住まいの方で身日がいなかったりすると後見制度等利用するのも大変。事業所としては人件費の比率がどうしても高くなるので、手厚い介護を望めばそれなりにたかくなり苦労している。
事業者施策	法律以外の事は、なかなか相談に乗ってもらえず、困ったことがあります。高齢者を何でも法の枠内で考え、それにあてはまらない場合は、全て切り捨てられてしまうのはどうなのでしょう。 高齢者に対してどうしていくか、どのように生きていくかはこの数年でも大きく変わってきていると思います。地域によって家族、親族が身近にいて見守るところもあれば、圧倒的に独居の方が多所もあり様々です。接する利用者や家族の方々から聞かれる要望や困難は様々で、介護サービスの中で受けられる事以外に支援して欲しいことがあるけれど、それが解決していく窓口、ナビゲーターになる所、まずはココにという場所があれば便利だなと思いました。よく、「どこに聞いたらいいのかわからなくて・・・」とこちらに聞いてきたり、デイサービスの方に聞いている方がいます。判断がつかず、どの人に聞くべきかを聞いてくる方もいます（その方は、ケアマネが変わりすぎてよく覚えていない様でした）。サービス事業も、内容も多様化しており、変わってもいくので、常に新しい情報を派遣し、やさしく案内出来る、そういう相談所があってもいいのではないのでしょうか。 福祉人材を養成する代表を務めて、ソーシャルワーカーとして、いばらの道を37年かかって高齢福祉に障害福祉の仕事をしてまいりました。（株）とNPOの組織を続けてきた者として申し上げます。「民間」というものは、ピンからキリがありまして、「公」の方は我々先駆者と対話をしながら進めてください。一冊私の著書を同封します。 介護ヘルパーは高齢化しているため、寒川町としても長期的な育成が必要になるのではないのでしょうか。東京のある区では条件を出し、助成金の援助をし、資格取得させることが報道されていました。講習会・研修会は横浜方面が多々あるが、出席させる人数に限られてくる。年に数回、湘南エリアの方で開催して頂くと、参加派遣を増やす事が出来る。是非考えて貰いたい（ヘルパーに関しての一連の研修等）。介護保険事業者として、ご利用者の災害時等の緊急連絡の為、情報の共有化を図りたいので、寒川町として対策本部を設置して欲しい。又、事前に機能を確認して置きたい。

	特養の介護職員が胃ろうや痰の吸引等の医療行為を行うという世の中の流れがあるが、「生活の場」としての特養が、一方で終の棲家としてターミナルケアに力を入れている場合、その相反性と医行為の研修や体制の確保が困難である現状がまだまだ課題として挙げられる。また、一般的に言われていることとして、処遇改善交付金等により多少は介護職員の定着も図れた感はあるが、まだ介護従事職員の離職、回転率が高い施設も多いと聞く。施設内における介護職員の資質向上、人材育成に努力しなければいけないことはもちろんだが、社会的地位や理解がまだまだ低いと感じることも多い。問12の設問に見られた「1. 従事者の確保が難しい」という選択肢にあるように、人材確保、特に看護師の確保が難しいということもよく聞く話であり、夜勤はなくても医療機関以上に医学的判断を求められる看護師の精神的負担感軽減がなければ、ますます看護師の福祉業界離れが加速すると思われる。
2 国に対する意見・要望	
介護報酬	
	現在ケアマネジャーの事務所をやっているが、ケアマネジャーへの仕事に対して支払われる報酬が低すぎる。小生は年金世代なので、半ばボランティアのつもりで事務所をやっているが、若いケアマネジャーは生活や子育てで費用がかかっている大変です。現在より50%UPを望む。そのうち、改善しない、若い人達がケアマネジャーをやらなくなってしまう。 介護報酬が低すぎる為、従業員に対して、他の職種に比べて十分な給与が支払えない。介護事業従事者に対して賃金が低水準(他業種に比較して)であることは周知の事実であるが、いまだ一向に改善されない。処遇改善交付金も24年度以降は実施かどうか不明。介護の業界で人材不足、従事者が定着しない要因は全てそのあたりにあると考えられる。ますます高齢化が進む現状の中でお年寄りが「生きてて良かった」と思える世の中にするために政治家は心して欲しい。

その他	
	介護サービス従事者処遇改善の事務作業が多すぎます。
	・介護認定の明確化、公平化を図る為の認定制度の見直し。・居定、在宅の経験の無い介護支援専門員の質向上の為の、介護支援専門員の細分化。
	ひとり暮らしの方へのサービス提供・内容はサービスによる対応が行えていると感じるのですが、介護に協力的でない家庭でのサービス提供は現状の介護保険制度上難しくなっていると感じます。どこまでサービスを利用できるようにするかという線引きは難しいと思うのですが、介護保険制度にもう少し幅があると良いと感じます。

III 資料

1 調査票

サービス事業者

平成23年8月

平成23年度 寒川町 介護保険サービス事業者 アンケート調査

—調査ご協力をお願い—

事業者の皆さまには、日頃より寒川町政全般にわたり、ご理解・ご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、寒川町では、現在「高齢者保健福祉計画」の改定を行うべく検討を進めております。本調査は、その改定作業にあたり、事業者のみなさまの現状と今後の事業展開等のお考え等を把握させていただき、今後の検討の基礎資料として活用させていただくことを目的として調査をお願いするものでございます。いただいたご回答につきましては、この目的以外で使用することはございません。また、いただいたご回答はすべて統計的に処理し、個社が特定されるような形で情報を公表することもしません。

つきましては、ご多忙のところ大変恐れ入りますが、趣旨をご理解いただき、何卒ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

なお、この調査は、平成23年7月1日現在、神奈川県内で事業を展開している事業者のみなさまの中から、500法人・団体を無作為に抽出し送付しております。

この調査に関するお問い合わせは、下記の担当までお願いいたします。

お問い合わせ先 寒川町役場 高齢介護課

電話：0467-74-1111（代表）内線153

□お答えの○印は、番号を囲むように濃くつけてください。（例） 1・②・3

□「その他」を選択された場合は、回答欄にその内容を具体的に記入ください。

□なお、法人格等によって、参入が規制されているサービス等もございますが、その場合は無回答で結構です。

□ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒に封入してください。

□記入内容について、町より、ご確認をさせていただくこともございますので、ご了承ください。

□ご記入いただいた調査票は平成23年8月31日（水）までにご投函ください。

□今回の調査は、委託して実施しておりますので、返信用封筒の宛先は、委託業者宛となっております。ご了承ください。

受託会社 東京都港区東新橋2-10-7-805
(株) コミュニティー・プランナーズ

各問は、平成23年8月1日現在の状況でお答えください。併設で複数の介護サービス事業所を運営しておられる場合は、事業所すべてについてお答えください。

貴事業所の概要をお知らせください。

事業所名	
所在地	
電話番号	
担当者	
法人の種類 [ひとつだけに○]	
1. 社会福祉法人(社会福祉協議会)	2. 社会福祉法人(社会福祉協議会以外)
3. 医療法人(社団・財団)	4. 民法法人(社団・財団)
5. 営利法人(有限会社・株式会社)	6. 特定非営利活動法人
7. 農協	8. 生協
9. その他の法人(名称)	10. 市町村
11. 非法人(個人医療機関)	12. その他(具体的に)

貴事業所の事業展開についておたずねします。

問1 貴事業所で実施している介護サービスは次のうちどれですか。

(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-------------------------|-----------------------|
| 1. (介護予防)訪問介護 | 2. (介護予防)訪問入浴介護 |
| 3. (介護予防)訪問看護 | 4. (介護予防)訪問リハビリテーション |
| 5. (介護予防)居宅療養管理指導 | 6. (介護予防)通所介護 |
| 7. (介護予防)通所リハビリテーション | 8. (介護予防)短期入所生活介護 |
| 9. (介護予防)短期入所療養介護 | 10. (介護予防)特定施設入居者生活介護 |
| 11. (介護予防)福祉用具貸与 | 12. 特定(介護予防)福祉用具販売 |
| 13. (介護予防)住宅改修 | 14. 夜間対応型訪問介護 |
| 15. (介護予防)認知症対応型通所介護 | 16. (介護予防)小規模多機能型居宅介護 |
| 17. (介護予防)認知症対応型共同生活介護 | |
| 18. 地域密着型特定施設入居者生活介護 | |
| 19. 地域密着型介護老人福祉施設 | |
| 20. 介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム) | |
| 21. 介護老人保健施設(老人保健施設) | 22. 介護療養型医療施設(療養型病床群) |
| 23. 居宅介護支援 | 24. その他(具体的に) |

問2 貴事業所のサービス地域は次のうちどれですか。（あてはまるものすべてに○）

1. 寒川町 2. 茅ヶ崎市 3. 藤沢市 4. 平塚市 5. 海老名市
 6. 平塚市以外の湘南西部圏域（秦野市、伊勢原市、大磯町、二宮町）
 7. 海老名市以外の県央圏域（厚木市、大和市、座間市、綾瀬市、愛川町、清川村）
 8. 横須賀・三浦圏域（横須賀市、鎌倉市、逗子市、三浦市、葉山町）
 9. 県西圏域（南足柄市、中井町、大井町、松田町、山北町、開成町、小田原市、箱根町、
 真鶴町、湯河原町）
 10. 横浜市 11. 川崎市 12. 相模原市 13. 県外

問3 施設サービスを実施している事業者におたずねします。

問3-1 平成23年7月の定員と利用者について、入所とショートステイについてご記入ください。

	入 所			ショートステイ		
	施設定員	利用者数	うち寒川町利用者	ショート定員	利用者数	うち寒川町利用者
介護老人福祉施設	人	人	人	床	床	床
地域密着型介護老人福祉施設	人	人		床	床	
介護老人保健施設	人	人	人	床	床	床
介護療養型医療施設	人	人	人	床	床	床

問3-2 平成23年7月の入所希望者数は1年前と比べてどのように変化しましたか。（ひとつだけに○）

1. 増えた 2. 減った 3. 変わらない

問3-3 平成23年7月のショートステイの利用希望者数は1年前と比べてどのように変化しましたか。（ひとつだけに○）

1. 増えた 2. 減った 3. 変わらない

問4 平成24～26年度の施設サービスの事業運営について、拡充させたいサービスあるいは新規参入を予定しているサービスはありますか。（あてはまる番号に○）

	施設サービス（予定）について			新規参入予定	撤退予定
	現在より増加	現在と同程度	現在より減少		
介護老人福祉施設	1	2	3	4	5
地域密着型介護老人福祉施設	1	2	3	4	5
介護老人保健施設	1	2	3	4	5

問5 居宅サービスを実施している事業者におたずねします。平成23年7月の居宅サービスの利用希望者数は1年前と比べてどう変化しましたか。（ひとつだけに○）

1. 増えた 2. 減った 3. 変わらない

問6 平成24～26年度の居宅サービスの事業運営について、寒川町内において拡充させたいサービスあるいは新規参入を予定しているサービスはありますか。

（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|-------------------------|-----------------------|
| 1. (介護予防)訪問介護 | 2. (介護予防)訪問入浴介護 |
| 3. (介護予防)訪問看護 | 4. (介護予防)訪問リハビリテーション |
| 5. (介護予防)居宅療養管理指導 | 6. (介護予防)通所介護 |
| 7. (介護予防)通所リハビリテーション | 8. (介護予防)短期入所生活介護 |
| 9. (介護予防)短期入所療養介護 | 10. (介護予防)特定施設入居者生活介護 |
| 11. (介護予防)福祉用具貸与 | 12. 特定(介護予防)福祉用具販売 |
| 13. (介護予防)住宅改修 | 14. 夜間対応型訪問介護 |
| 15. (介護予防)認知症対応型通所介護 | 16. (介護予防)小規模多機能型居宅介護 |
| 17. (介護予防)認知症対応型共同生活介護 | |
| 18. 地域密着型特定施設入居者生活介護 | |
| 19. 地域密着型介護老人福祉施設 | |
| 20. 介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム） | |
| 21. 介護老人保健施設（老人保健施設） | 22. 居宅介護支援 |
| 23. その他（具体的に | ） |
| 24. とくにない | |

問7 平成24年度から、新しいサービスがメニューに加わることになりました。参入のご予定はおありですか。（ひとつだけに○）

問7-1 定期巡回・随時対応型訪問介護看護*

1. 参入する予定があり、寒川町で提供する予定がある
2. 参入する予定はあるが、寒川町で提供する予定はない
3. 参入する予定はない

問7-2 小規模多機能型居宅介護と訪問看護などを組み合わせた複合型サービス**

1. 参入する予定があり、寒川町で提供する予定がある
2. 参入する予定はあるが、寒川町で提供する予定はない
3. 参入する予定はない

* 定期巡回・随時対応型訪問介護看護

要介護者の在宅生活を支えるため、日中・夜間を通じて、訪問介護と訪問看護とが密接に連携しながら、短時間の定期巡回型訪問と随時の対応を行うサービス

** 複合型サービス

複数の居宅サービスや地域密着型サービスなどを組み合わせて提供するサービス

問8 地域密着型サービスの各サービスに関する課題や問題点があればご記入ください。

夜間対応型訪問介護	
小規模多機能型居宅介護	
認知症対応型共同生活介護	
認知症対応型通所介護	
地域密着型特定施設入居者生活介護	
地域密着型介護老人福祉施設	

貴事業所の経営方針をお知らせください。

問9 貴事業所では、人材育成・教育制度を導入していますか。（ひとつだけに○）

1. 導入している 2. 導入の準備をしている
3. 1年以内の導入を検討中である 4. 導入していない

「1. 導入している」「2. 導入の準備をしている」と答えた方におたずねします。

問9-1 その人材育成・教育制度はどのようなものですか。

（あてはまるものすべてに○）

1. 職員の質的向上を意図した研修制度
2. 新入職員の技能習得
3. 非常勤職員の質的向上を意図した研修制度
4. ボランティアの人材育成
5. 講習会などへの職員派遣
6. 先進事業所との情報交換・職員派遣
7. IT 技能の習得
8. ケアマネジャーの養成
9. その他（具体的に ）

問10 利用者・契約者やその家族から上げられる苦情や相談はどのようなものが多いですか。（あてはまるもの3つまでに○）

1. サービス内容に関するもの 2. 利用手続きに関するもの
3. 職員の態度に関するもの 4. 施設・設備に関するもの
5. 保険外負担に関するもの 6. 介護者・家族からの虐待など
7. その他（具体的に ）

問 11 貴事業所では、苦情や相談の解決のために特別な機関を設置していますか
(ひとつだけに○)

1. 設置している →

2. 設置していない →

「1. 設置している」と答えた方におたずねします。

問 11-1 特別機関はどのようなものですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|------------------|-----------------|
| 1. 苦情解決責任者の配置 | 2. 苦情相談窓口の設置 |
| 3. 共同での第3者委員会の設置 | 4. 単独の第3者委員会の設置 |
| 5. その他(具体的に |) |

「2. 設置していない」と答えた方におたずねします。

問 11-2 苦情・相談にはどのように対処していますか。

問 12 円滑な事業運営を進めていく上で、感じる経営上の問題をお知らせください。
(3つまでに○)

1. 従事者の確保が難しい
2. 従事者の資質向上を図ることが難しい
3. 事務作業量が多い
4. 労働条件の確保
5. 介護報酬単価が低い
6. 人件費等の必要経費がかかりすぎる
7. 施設・設備の改善が難しい
8. 利用者・契約者の確保が難しい
9. 利用者や家族の制度に関する理解が進んでいない
10. 必要な情報の入手に支障がある
11. 市町村との連携を図ることが難しい
12. その他(具体的に
13. とくに経営上の問題を感じることはない

以下の質問にもお答えください。

問 13 今後とくに充実すべき高齢者施策はどのようなものとお考えですか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 生きがいづくり・地域活動参加への支援
2. 就労支援
3. 在宅の高齢者を支える福祉サービスの充実
4. 特別養護老人ホームや老人保健施設の整備
5. 医療施設（病院、診療所）の整備
6. 健康管理・健康づくりへの支援
7. 声かけや見守りなど一人暮らし高齢者への支援
8. 介護予防対策の充実
9. 認知症高齢者への支援
10. 高齢者虐待に対する対策
11. 高齢者を介護している家族等への支援
12. 地域のボランティア活動・組織の支援
13. 高齢者の人権・財産などを守る相談窓口の充実
14. 外出しやすい道路や施設の整備
15. 公共交通機関の整備
16. 高齢者向け住宅の整備
17. 災害対策
18. 防犯対策・悪質商法対策
19. その他（具体的に）
20. 特になし

問 14 介護保険サービスに関することで、行政に望むことはどんなことですか。
(主なもの3つまでに○)

1. 介護保険制度に関するわかりやすい情報の提供
2. 介護保険制度の手続きの簡素化
3. 在宅サービスの充実
4. 施設サービスの充実
5. 介護予防事業の充実
6. 低所得者に対する負担軽減策の充実
7. サービス事業者の質の向上
8. 苦情への迅速な対応
9. 不適切なサービス利用や過剰なサービス提供の是正
10. その他（具体的に ）

問 15 その他、高齢者福祉施策に関してご意見、ご要望等がございましたら、ご自由にお書きください。

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

記入した調査票は、同封の「返信用封筒」に入れて、**8月31日(水)までに**、郵便ポストにご投函ください（切手を貼る必要はありません）。

平成 23 年 10 月発行

発行：寒川町

編集：健康福祉部福祉課高齢介護課

〒253-0196 神奈川県高座郡寒川町宮山 165 番地

TEL0467-74-1111(代表) FAX0467-74-5613

e-mail：kourei@town.samukawa.kanagawa.jp